

東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート(上流域 抜粋)

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量			R5判定	期間[黒字:計画、赤字:実績]										備考	NO	継続 or 完了
			全体	うち計画期間内	～R5実績		～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4			
1 河川下水道対策																			
河川対策																			
加古川	篠山川合流点～犬岡橋付近 築堤、掘削、護岸 他 [加古川(丹波市域)]	県 (丹波土木)	L=10,900m	-	護岸160m 堤防強化1000m 合流部の狭窄部対策	○ (R15までに実施する予定 がないため完了とする事 業であるが、全体事業量 に到達していないため○ の判定としている)	護岸 L=160m	堤防 強化 L=160m	合流部 の狭窄 部対策	堤防 強化 180m	-	堤防 強化 L=660m	-	後期着工予定		河川対策アクションプログラム 河川改修等の推進 前期(R2～5):- 後期(R6～10):着手	20	完了	
	丹波市氷上町小野 他 堤防強化	県 (丹波土木)	L=2,290m	L=2,290m	2290	◎								堤防強化L=2,290m		河川対策アクションプログラム 超過洪水に備えた堤防強化 前期(R2～5):継続,完了 後期(R6～10):-	21	完了	
	丹波市氷上町本郷 堤防強化	県 (丹波土木)	L=735m	L=735m	735	◎								堤防強化L=735m		河川対策アクションプログラム 超過洪水に備えた堤防強化 前期(R2～5):継続,完了 後期(R6～10):-	22	完了	
柏原川	丹波市柏原町母坪 堤防強化	県 (丹波土木)	L=400m	L=400m	400	◎								堤防強化L=400m		河川対策アクションプログラム 超過洪水に備えた堤防強化 前期(R2～5):継続,完了 後期(R6～10):-	23	完了	
東条川	神山川合流点～月江川合流点 河床掘削、護岸、橋梁改築 他 [東条川(篠山工区)]	県 (丹波土木)	L=1,900m	-	850 橋梁改築 1橋 井堰改築 1基	○	護岸 整備 L=430m	-	-	測量 試験	河床 掘削 L=740m	河床 掘削 L=140m	-	河床掘削L=1,020m 護岸L=1,470m、橋梁改築2橋	橋梁架替1 橋(工事中) 橋梁架替1 橋(工事中) 橋梁架替1 橋、護岸工 L=200m L=120m	河川対策アクションプログラム 河川改修等の推進 前期(R2～5):継続 後期(R6～10):完了	27	継続	
篠山川	曾地川合流点～明永橋付近 掘削 護岸 他	県 (丹波土木)	L=4,870m	-	1020	○								河床掘削L=4,870m 護岸L=4,870m	河床掘削 L=1020m 詳細設計 L=3850m	河川対策アクションプログラム 河川改修等の推進 前期(R2～5):継続 後期(R6～10):継続,完了	75	継続	
春日江川	丹波篠山市春日江 護岸	県 (丹波土木)	L=160m	L=160m	160	◎								護岸L=160m	用地 測量 護岸 L=80m 護岸 L=80m 完了	河川対策アクションプログラム 河川中上流部治水対策 前期(R2～5):着手,完了 後期(R6～10):-	76	完了	
柏原川	丹波市柏原町 堤防強化	県 (丹波土木)	L=1,900m	-	1900 (H25完了)	◎ (計画期間内の目 標はないが、H25 までに完了してお り、◎にすべき事 業)	堤防強化 L=1,900m									H25完了		77	完了
竹安川	丹波市柏原町大新屋 護岸	県 (丹波土木)	L=250m	L=250m	100	○								護岸L=250m	用地 調査 用地買 収 護岸 L=100m	河川対策アクションプログラム 河川中上流部治水対策 前期(R2～5):着手,完了 後期(R6～10):-	78	継続	
畑川	丹波篠山市奥畑 河道改修	県 (丹波土木)	L=400m	L=400m	400	◎								河道改修L=400m	現地 測量 改修 L=200m 改修 L=200m 完了	河川対策アクションプログラム 河川中上流部治水対策 前期(R2～5):着手,完了 後期(R6～10):-	79	完了	
黒岡川	丹波篠山市東新町 他 河道改修	県 (丹波土木)	L=800m	L=800m	800	◎								河道改修L=800m	改修 L=400m 改修 L=400m 完了	河川対策アクションプログラム 河川中上流部治水対策 前期(R2～5):着手,完了 後期(R6～10):-	80	完了	

東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート(上流域 抜粋)

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量			R5判定	期間[黒字:計画、赤字:実績]										備考	NO	継続 or 完了	
			全体	うち計画期間内	～R5実績		～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4				R5
1 河川下水道対策																				
河川対策																				
日ヶ奥川	丹波市春日町池尾 河道掘削	県 (丹波土木)	L=200m	L=200m	200	◎											河道掘削L=200m 河道掘削 L=200m	河川対策アクションプログラム 河川中上流部治水対策 前期(R2～5):着手,完了 後期(R6～10):-	81	完了
倉町川	丹波市青垣町西芦田 河道掘削	県 (丹波土木)	L=100m	L=100m	—	×											河道掘削L=100m 取り止め	河川対策アクションプログラム 河川中上流部治水対策 前期(R2～5):着手,完了 後期(R6～10):-	82	完了
下水道対策																				
丹波篠山市	50.0mm/hr (旧篠山町) 対応整備 排水ポンプ施設整備	丹波篠山市	1箇所	1箇所	H26現地測量・検討 H27計画策定 H28詳細設計 H29～30本工事着工・完成	◎												H26現地測量・検討 H27計画策定 H28詳細設計 H29～30本工事着工・完成	86	確認中
丹波市	50.0mm/hr (旧柏原町) 対応整備	丹波市	未定	未定	—	×												※未定	87	確認中
	57.8mm/hr (旧氷上町) 対応整備 排水ポンプ施設整備	丹波市	排水ポンプ 3基	排水ポンプ 2基	ポンプ場工事 (R4.6～供用開始)	◎											実施設計 ポンプ場工事	H30～H32 設計・施工 R4.6供用開始	88	確認中

※河川対策(県)の計画期間は、河川対策アクションプログラムの着手・完了時期(前期、後期)を明示したものであり、着手・完了年度を明示するものではありません。
今後、事業化にあわせて着手・完了年度を明示していきます。

東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート(上流域 抜粋)

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量			R5判定	期間[黒字:計画、赤字:実績]										備考	NO	継続or完了	
			全体	うち計画期間内	~R5実績		~H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4				R5
2 流域対策																				
(1)調整池の設置及び保全																				
重要調整池の設置	1ha以上の開発に対し、重要調整池を設置	開発者	-	-	-	◎												所定の開発に対し、重要調整池設置率100%を遵守する。	1	確認中
調整池の設置指導	【市独自取組】1ha未満の開発に対する調整池設置指導	丹波市	-	-	216	◎												所定の開発に対し、調整池設置率100%を目指す。	3	継続
							17件	20件	17件	16件	14件	24件	16件	16件	29件	23件	24件			
(2)土地等の雨水貯留浸透機能の確保、(3)貯水施設の雨水貯留容量の確保																				
ため池	加古大池の洪水吐の一部切下げ		-	-	-	◎													6	完了
ため池 (事前放流) (雨水貯留浸透)	事前放流設備の整備等	県 (神戸土地改良 阪神農林 加古川流域土地改良 篠山土地改良)	108箇所	93箇所	158	◎												6 農林水産ビジョン2025 農村地域防災減災事業 地域の総合治水推進事業	7	継続
ため池	治水活用に関する普及啓発	丹波篠山市	継続実施	継続実施	1~2回/年 (R2は0回)	○												【県(篠山土地改良事務所)と共催】 ・ため池管理者講習会の継続開催 ・改修時の技術的助言・指導 ため池管理者講習会	16	継続
ため池	治水活用に関する普及啓発	丹波市	継続実施	継続実施	1~2回/年 (R2,R3は0回)	○												【県(篠山土地改良事務所)と共催】 ・ため池管理者講習会の継続開催 ・改修時の技術的助言・指導 ため池管理者講習会	17	継続
ため池	台風接近時の管理者等への事前水位下げの依頼	県	継続実施	継続実施	-	◎													30	継続
ため池	台風接近時の管理者等への事前水位下げの依頼	丹波篠山市	継続実施	継続実施	1482人	◎												・ため池管理者に対し、点検・事前放流依頼 ・市広報へ事前放流の依頼を掲載 (H27.28)	31	継続
							180人	180人	159人	159人	145人	141人	141人	157人	63人	157人				

東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート(上流域 抜粋)

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量			R5判定	期間[黒字:計画、赤字:実績]										備考	NO	継続 or 完了		
			全体	うち計画期間内	～R5実績		～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4				R5	R6～
2 流域対策																					
(2)土地等の雨水貯留浸透機能の確保、(3)貯水施設の雨水貯留容量の確保																					
ため池	台風接近時の管理者等への事前水位下げの依頼	丹波市	継続実施	継続実施	484人 (R2,R3は0人)	○												ため池管理者講習会の際に依頼 ため池管理者へ水利施設管理強化事業の実施団体を募集	32	継続	
田んぼダム	セキ板配布・設置啓発	地元・県 (篠山土地改良) ・市(加東市)	12,074ha	1,199ha	2890ha	◎												多面的機能支払交付金 694地区(水田20,122ha) 農林水産ビジョン2025 セキ板1000枚作戦	45	継続	
県立学校	校庭貯留	県	33校		氷上西完成	◎													46	継続	
市立学校	市立学校校庭貯留	丹波市	1,711m3	1,711m3	4546.9 (氷上中1,088m3) (柏原中623m3) (山南地域統合中学校2,835.9m3)	◎												(参考) 市内公立学校数 17校(流域圏内)	47	継続	
県立都市公園 (丹波並木道中央公園)	森林保全(間伐)、 グラスパーキング、 管理棟雨水タンク設置	県	森林保全(間伐)、 グラスパーキング、 管理棟雨水タンク設置	森林保全(間伐)、 管理棟雨水タンク設置	グラスパーキング、 森林保全(間伐)、 雨水タンク設置	◎												[開園面積]70.9ha [種別]広域 [駐車場]115台	54	継続	
県立都市公園 (播磨中央公園)	森林保全(危険木伐採)、 駐車場透水性舗装、 修景池洪水吐改修、 管理棟雨水タンク設置	県	森林保全(危険木伐採)、 駐車場透水性舗装、 修景池洪水吐改修、 管理棟雨水タンク設置	森林保全(危険木伐採)、 駐車場透水性舗装、 修景池洪水吐改修、 管理棟雨水タンク設置	グラスパーキング(一部)、 森林保全(危険木伐採)、 修景池洪水吐改修、 雨水タンク設置	◎												[開園面積]181.7ha [種別]広域 [駐車場]1,047台	55	継続	
県立都市公園 (三木総合防災公園)	森林保全(危険木伐採)、 グラスパーキング、 雨水地下貯留槽	県	森林保全(危険木伐採)、 グラスパーキング、 雨水地下貯留槽	森林保全(危険木伐採)	グラスパーキング、 雨水地下貯留槽、 森林保全(危険木伐採)	◎												[開園面積]202.3ha [種別]広域 [駐車場]1,551台	56	継続	
県営住宅 (柏原南多田)	駐車場貯留 V=160m3	県	駐車場貯留 V=160m3	駐車場貯留 V=160m3	完了 (R3)	◎												社基プロ前期:着手	57	完了	
県営住宅 (小野垂井)	駐車場貯留 V=240m3	県	駐車場貯留 V=240m3	駐車場貯留 V= - m3	—	×												工事予定 社基プロ前期:着手	58	継続	
柏原総合庁舎	雨水貯留タンク設置、 駐車場透水性舗装等	県	タンク設置1基、 透水性舗装等	タンク設置1基、 透水性舗装等	タンク設置1基、 透水性舗装等 (舗装修繕時に検討)	◎												[敷地面積]15,924m2 [駐車場]1270台	59	継続	
社総合庁舎	雨水貯留タンク設置、 駐車場透水性舗装等	県	タンク設置1基、 透水性舗装等	タンク設置1基、 透水性舗装等	タンク設置1基、 透水性舗装等 (舗装修繕時に検討)	◎												[敷地面積]25,346m2 [駐車場]453台	60	継続	

東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート(上流域 抜粋)

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量			R5判定	期間[黒字:計画、赤字:実績]										備考	NO	継続or完了
			全体	うち計画期間内	～R5実績		～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4			
2 流域対策																			
(2)土地等の雨水貯留浸透機能の確保、(3)貯水施設の雨水貯留容量の確保																			
加古川総合庁舎	グラスパーキング、タンク展示	県	グラスパーキング 974 m2 タンク展示1基	タンク展示1基	グラスパーキング974m2、 タンク展示1基	◎	974m2		1										
篠山庁舎	駐車場透水性舗装等	県	透水性舗装等	透水性舗装等	—	×												[敷地面積]7,252m2 [駐車場]75台	
三木庁舎	雨水貯留タンク設置、 駐車場透水性舗装等	県	タンク設置1基、 透水性舗装等	タンク設置1基、 透水性舗装等	タンク設置1基、 透水性舗装等 (舗装修繕時に検討)	◎			1									[敷地面積]6,830m2 [駐車場]91台	
県管理道路における 歩道の透水性舗装	県管理道路における 歩道の透水性舗装	県 (丹波土木)	歩道の透水性 舗装	歩道の透水性 舗装	7.0km (歩道の設置、改修時に実施)	◎												実績:各時点の道路台帳(区域変更にか かる)より算出	
(4)ポンプ運転施設との調整																			
ポンプ運転施設との調整					—	◎												81 継続	
(5)遊水機能の維持																			
遊水機能の維持					—	◎												82 継続	
(6)森林の整備および保全																			
災害に強い森づくり	災害緩衝林の造成 等	県 (丹波農林振興 事務所)	4,766ha	2,264ha	5680ha	◎												ひょうご農林水産ビジョン2025 事務所毎の数値のため、計画地域内の面 積とは異なる。	
災害に強い森づくり	森林整備促進のための植生等の現況 調査	丹波市	—	—	南油良地域 H28年度をもって施策終了 (H29年度以降の計画廃止)	◎												調査結果→林業事業者や住民によるワー クショップ→地域に応じた森林整備 28年度をもって施策終了(29年度以降の計 画廃止)	
丹波市 森林づくりビジョン	①森林管理100%作戦事業等を推進 し、施業の集約化、路網の整備 ②高性能林業機械の導入支援 ③木質バイオマスチップボイラー導入 等	丹波市	—	—	木質バイオマス供給施設建設 チップボイラー導入 路網整備:161,387m 森林管理100%作戦:1139.6ha 高性能林業機械:25台	◎	H24: チップ ボイ ラー導 入(山 南温浴 施設) 園プ ール)	チップ ボイ ラー導 入(山 南温浴 施設) 園プ ール)	高性能 林業機 械:4台	高性能 林業機 械:4台	高性能 林業機 械:3台	森林管 理100% 作戦 220ha (予定)	森林管 理100% 作戦 254ha	森林管 理100% 作戦 20.72ha	森林管 理100% 作戦 272.79h a	森林管 理100% 作戦 220.88h a	森林管 理100% 作戦 151.21h a	H25:木 質バイ オマス 供給施 設建 設、高 性能林 業機 械:1台	
							2,502	437	526	241	234	238	238	240	110	227	227	H26:437 H27:529 H28:343 H29:234 H30:310 R1:238 R2:214 R3:260 R4:281 R5:332	
																		高性能林業機械の導入はH28年度以降 も国県補助に随伴して継続する ・森林活用計画(ゾーニング調査)はH27～ H32の継続事業とする	

東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート(上流域 抜粋)

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量			R5判定	期間[黒字:計画、赤字:実績]										備考	NO	継続or完了		
			全体	うち計画期間内	~R5実績		~H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4				R5	R6~
3 減災対策																					
(1) 浸水が想定される区域の指定・県民の情報の把握																					
水防法改正に伴う洪水浸水想定区域の指定	想定し得る最大規模の洪水に係る浸水想定区域の公表	県	134河川	134河川	134河川	◎												作業着手 5 加古川 美奈川 東条川 野間川 杉原川 13 志染川、 淡河川、 万壽寺川、 下里川、 千鳥川、 徳山川、 宮田川、 柏原川、 高谷川、 葛野川、 香瀬川、 法華山谷川 116 雲川ほか 115河川		2	完了
ハザードマップの作成・周知		丹波篠山市	継続実施	継続実施	・H24作成 ・全戸配布済み ・周知継続実施	◎	H24 作成											全戸配布済み 周知継続実施	3	継続	
ハザードマップの作成・周知	計画規模の浸水想定によるハザードマップを作成し、全戸配布及び防災学習等の活用する。	丹波市	継続実施	継続実施	R3作成 マップ等全戸配布/ WEB版防災マップ作製	◎	H23 作成											マップ等 全戸配布	全戸及び、新規転入者等への配布済 地域の防災訓練等で周知し、避難訓練 や手づくりハザードマップ作成、更新等で 活用	4	継続
ハザードマップの更新		丹波篠山市	1回	1回	2 (H28,R2)	◎												更新 更新	R3.3更新(全戸配布)	17	継続
ハザードマップの更新	想定最大規模の浸水想定によるハザードマップを作成し、全戸配布及び防災学習等で活用する。	丹波市	1回	1回	更新(R2) 全戸配布(R3)	◎												更新 全戸配 布 更新 全戸配 布	【R3.06】 (1)冊子版防災マップを市内各戸及び事 業所に配布 (2)Web版防災マップを市HPにて公開	18	継続
災害を伝える	想定浸水深等を記した標識(まるごとまちごとハザードマップ)の設置	国 各自治体	-	-	124	◎												「土砂災害わが家の避難マップ」 124 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		29	継続
(2) 浸水による被害の発生に係る情報の伝達																					
雨量・水位情報	リアルタイム観測情報や河川監視画像の配信	県	継続実施	継続実施	HPで公開中	◎													HPで公開中	31	継続
ひょうご防災ネット		県	継続実施	継続実施	気象情報等の緊急情報や避難情報などを登録者へメール配信するシステムを運用中	◎													気象情報等の緊急情報や避難情報などを登録者へメール配信するシステムを運用中	36	継続
防災情報の発信(デカンショ防災ネット)		丹波篠山市	継続実施	継続実施	・防災行政無線稼働中 ・デジタル化 ・登録者メール配信中	◎												防災行政無線 デジタル化	・防災行政無線稼働中 ・H31~33デジタル化 ・登録者メール配信中	37	継続
防災情報の発信(丹波市防災メール)	防災行政無線、防災メール(アプリ)、市公式の各SNSで災害情報を発信する。	丹波市	継続実施	継続実施	・防災行政無線デジタル化供用開始(R2.2~) ・登録者メール配信中 ・SNS等(LINE,facebook)を活用した情報発信 青垣・山南地域の地域放送設備運用中	◎												防災行政無線デジタル化 青垣・山南地域の地域放送設備の整備工事が完了 2期工事契約・実施設計 施行 運用中 運用中 運用中 運用中	・防災行政無線アナログ設備稼働中 ・R2.2デジタル化供用開始 ・登録者メール配信中 ・SNS等(LINE,facebook)を活用した情報発信	38	継続
緊急速報メール		市町	-	-	運用中	◎													運用中	52	継続
河川氾濫予測システム		県	継続実施	継続実施	フェニックス防災システムにより市町等に配信中	◎													フェニックス防災システムにより市町等に配信中	53	継続

東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート(上流域 抜粋)

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量			R5判定	期間[黒字:計画、赤字:実績]										備考	NO	継続or完了
			全体	うち計画期間内	～R5実績		～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4			
3 減災対策																			
(2) 浸水による被害の発生に係る情報の伝達																			
道路アンダーパス部の浸水情報		国・県・市町	-	-	-	◎												54	継続
氾濫危険水位等の見直し	避難判断水位・氾濫危険水位等の見直し	県	18河川	18河川	作業完了	◎	作業完了										[水位周知河川]加古川、美濃川、志染川、万願寺川、下里川、万勝寺川、東条川、千鳥川、野間川、杉原川、淡河川、篠山川、宮田川、柏原川、高谷川、葛野川、喜瀬川、法華山谷川(18)	56	完了
(3) 浸水による被害の軽減に関する学習																			
防災リーダーの育成	ひょうご防災リーダーフォローアップ研修の開催(丹波地域ひょうご防災リーダー等のスキル維持向上)	県(丹波県民局) R2～県立広域防災センターが実施	1回/年 継続実施	1回/年 継続実施	R1までは年に1回実施 R2以降は県民局単独での実施はなし(県立広域防災センターが実施)	○	51人 20人 31人 29人 32人 24人 36人										・丹波地域の防災リーダーのフォローアップに繋がる講座をR1まで継続実施。R2以降は県民局単独での実施なし ・丹波地域ひょうご防災リーダー養成の講座も開催(H28は6回開講・修了30名、R1は6回開講・修了30名、R4は4回開講・57名修了)	57	完了
地域防災力の強化	DIGを活用した、被害軽減のための予防策や対応策、避難行動の検討等、被災者支援団体間のネットワークづくり・情報交換	県(丹波県民局)	継続実施	継続実施	R1までは年に1回実施 R2は中止 R3～R5は実施	○	実施 実施 実施 実施 実施 中止 実施 実施 実施										・防災情報活用研修を実施(～H30) ・地域防災力向上研修を実施(R1～) ・被災者支援活動研修会を実施(R3～)	58	継続
防災リーダーの育成	ひょうご防災リーダー講座受講等に係る費用の補助	丹波篠山市	継続実施	継続実施	31人(～H25,H29,R2,R3は0人)	○	0人 2人 3人 10人 0人 1人 5人 0人 0人 9人 1人										防災士資格取得補助1万円/人	61	継続
防災リーダーの育成	ひょうご防災リーダー講座受講等に係る費用の補助	丹波市	継続実施	継続実施	65人(H27,R2は0人)	○	1人 1人 0人 10人 9人 5人 12人 0人 1人 25人 1人										防災リーダー養成事業(テキスト代補助)	62	継続
手作り防災マップの作成支援		丹波篠山市	261地区	261地区	169	○	122 6 12 5 6 10 1 4 1 2										未作成自治会への働きかけ(市内全自治会) (参考)全地区数261	78	継続
手作り防災マップの作成支援	自治会単位で想定の外ハザード情報及び過去経験、記憶からの地域内の危険箇所を記入。	丹波市	298自治会	298自治会	・H22～25 全298自治会で作成済み ・H26以降は随時更新	◎	298 1 2 1 0 0 8 0 1 0 0										・H22～25 全298自治会で作成済み ・H26以降は随時更新	79	継続
学校カリキュラムとの連携	模型制作	県	3校	3校	3	◎	東播工業高校 篠山産業高校 農業高校										作成した模型は出前講座等に活用	88	確認中
(4) 浸水による被害軽減のための体制整備																			
水防活動等への支援	消防団と自主防災組織で連携した地域単位での防災訓練実施	丹波市	継続実施	継続実施	-	×												89	継続
水防活動等への支援	自主防災組織育成助成事業(水防等資機材購入費補助)	丹波市	継続実施	継続実施	498	◎	54件(H25) 42件 50件 31件 33件 41件 36件 52件 51件 54件 54件											90	継続
円滑な避難体制の整備	避難所入口への看板の設置	丹波篠山市	65箇所	65箇所	H20設置	◎	H20設置											98	確認中
円滑な避難体制の整備	避難所入口への看板の設置等	丹波市	-	-	避難所見直し協議指定 避難所開設看板購入	◎	避難所見直し方針 避難所見直し協議指定 避難所開設看板購入										H27年度に緊急避難所の指定及び避難所の見直しを実施(それに伴った看板の更新を実施(H30年以降)) ・R01年度に避難所開設看板を購入	99	完了

東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート(上流域 抜粋)

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量			R5判定	期間[黒字:計画、赤字:実績]											備考	NO	継続or完了						
			全体	うち計画期間内	～R5実績		～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5				R6～					
3 減災対策																										
(4)浸水による被害軽減のための体制整備																										
円滑な避難体制の整備	「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」の策定・見直し	丹波篠山市	随時見直し	随時見直し	H20作成・H25改定	◎	H20作成 H25改定												随時見直し	107	継続					
円滑な避難体制の整備	「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」の策定・見直し	丹波市	1回	1回	1(H27)	◎			見直し 見直し										H26.8丹波市豪雨災害の検証結果を受けて見直しを行う(H27完了) H29.3河川水位見直しに伴い避難情報発令判断基準も見直しを行う	108	完了					
円滑な避難体制の整備	個人や自治会等、地域住民の自主避難行動マニュアルの作成	丹波市	1回	1回	R3～R5年に毎年開催	◎												9組 15人	13組 32人	5組 12人	夏休みに親子でマイ避難計画を作成するワークショップを開催	109	完了			
他市町、民間事業者等との協定締結	河川災害応急復旧業務に関する協定	県 (丹波県民局)	随時締結	随時締結	8(民3)(組合5)	○																122	継続			
	凡例: (市)他市町 (公)公共機関(NTT等) (民)民間企業・団体	他市町・民間事業者との協定締結	丹波篠山市	随時締結	随時締結	16(市2)(民14)	○																	123	継続	
	他市町・民間事業者との協定締結	丹波市	随時締結	随時締結	21(市6)(民14)(組合1)	○																		124	継続	
(5)訓練の実施																										
水防連絡会の実施		県	継続開催	継続開催	継続開催	◎																	138	継続		
訓練実施	地域住民と連携した避難訓練	丹波篠山市	継続開催	継続開催	1回/年 (R3,R4は0)	○																		139	継続	
訓練実施	防災訓練(自治会等からの要請等)	丹波市	継続開催	継続開催	67回/年 (741回/11年)	◎																		140	継続	
(8)浸水による被害からの早期の生活の再建																										
フェニックス共済	加入促進	丹波県民局	-	-	13.2%	◎																		162	継続	
フェニックス共済	加入促進	丹波篠山市	-	-	12.7%	◎																			163	継続
フェニックス共済	加入促進	丹波市	-	-	13.6%	◎																			164	継続